



「まちづくり」の一端を「鉄」で担う



当社外観

- 本社所在地：山形県鶴岡市
- 事業概要：鉄骨製作・鉄骨工事
- 常時使用する従業員：49名  
(2026年6月時点)
- 現在の売上高：12億円  
(2026年3月期)
- 法人番号：4390002010203
- Web：https://narisawatekko.com

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
成澤 克志

## 「まちづくり」の一端を「鉄」で担う

当社は山形県鶴岡市にある、建築用鉄骨の製作を手がける鉄骨製作工場です。創業以来、庄内の地に根ざし、「鉄の知識と技術」を追求しながら、一本の柱、一つの梁に技術と責任を込め、まちづくりの一端を鉄で担ってまいりました。そして今、その積み重ねの先に、より大きな目標を掲げます。最新鋭の設備を備えた新工場とHグレードの取得により、これまで以上に大きく高度な建築物を手がけ、庄内から全国の暮らしと安全を支える企業へと成長します。その到達点として売上高100億円を目指します。これは、お客様により高い品質で応え、地域経済と雇用を支え、社員とその家族の幸福を、より確かなものにするための約束です。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

- ・2027年3月期に売上高21億円、2028年3月期に売上高23億円を達成し、踊り場からの回復を確かにする
- ・2027年から新工場の建設に着手し、ロボット・自動化設備の導入とHグレード取得で、生産能力の拡張と省力化を実現する
- ・地場の中小型案件を基盤に、高収益な大型案件を主軸へと育て、2036年3月期に売上高100億円を突破する

### 課題

- ・現状の月産250tでは大型案件を受け切れず、加工能力の拡張と、手作業に依存した工程の省力化・自動化が不可欠である
- ・製品・材料の置き場が標準とされる工場面積の3倍に対し2倍にとどまり、置き場不足が生産の制約となっている
- ・Mグレードでは大型・高張力鋼案件に参入できず、Hグレードの取得が急務である
- ・大手大型案件の受注を支える有資格者の確保と賃上げが課題

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・最新鋭のロボット・自動化設備を備えた新工場を建設し、生産性向上・省力化と生産能力の拡張を同時に実現する
- ・空いた既存工場をストックヤードへ転用し、置き場不足を解消
- ・来期Hグレードを取得し、520N級・板厚60mmの大型・高張力鋼案件へ参入する
- ・高収益な大手ゼネコン案件を継続受注できる複線型・高効率の生産体制へ転換する
- ・作図・原寸業務のベトナム展開を進め、新たな収益機会の獲得と売上拡大につなげる

### 実施体制

- ・代表取締役 成澤克志のもと、製造・品質管理・設計・技術・工務・総務・営業の各部門が連携して計画を推進する
- ・新工場の生産・省力化は製造部が、Hグレード取得に向けた品質体制は品質管理部が中核を担う
- ・Hグレード対応に必要な溶接管理技術者・UTレベル2等の有資格者を計画的に増員し、3年後に55名体制へ拡充する
- ・資金調達は金融機関と連携し、設備メーカー・鉄骨評価機関等の外部専門機関の支援も得て着実に実行する

## 売上高100億円実現の目標と課題

- **新工場の建設**：最新鋭のロボット・自動化設備を備えた新工場を建設し、生産性向上・省力化と生産能力の拡張を同時に実現する。熟練職人の手作業に依存してきた加工工程を自動化し、少ない人員で月産250tを600t規模へと引き上げる。
- **既存工場のストックヤード化**：新工場への生産機能の移転により空いた既存工場を製品・材料の置き場に転用する。鉄骨製作工場に必要とされる工場面積の3倍のストックヤードに対し、当社は2倍にとどまっていた置き場不足を解消し、生産の連続稼働を実現する。
- **Hグレードの取得**：来期Hグレードを取得し、520N級・板厚60mmの大型・高張力鋼案件へ参入する。これにより、これまで受注できなかった高層建築・大規模構造物の領域に対応可能となる。
- **複線型・高効率体制への転換**：大規模物件は大手ゼネコンに多く、その大手向け案件は営業利益率35%と高収益でありながら、現在は生産能力の制約から受注を取り切れず縮小している。新工場とHグレードにより、この高収益な大型案件を継続的に受注できる体制へ転換する。地場ゼネコン向けの中小型案件を安定基盤として守りつつ、売上の主軸を大型案件へと移していく。
- **新事業の展開**：設計・技術部門の作図・原寸業務のベトナム展開に加え、人材不足に悩む地元ゼネコンへ現場監督（施工管理人材）を派遣する事業を新たに展開する。いずれも大きな設備投資を伴わず、本業で培った技術・ノウハウを活かせる高収益な事業であり、本業を補完する新たな収益源として育成する。

